

No.10

年齢：5ヶ月（女）

症状

発疹のため昨日受診、水痘とのことで解熱剤をもらった。
本日39.3℃の熱発がある。

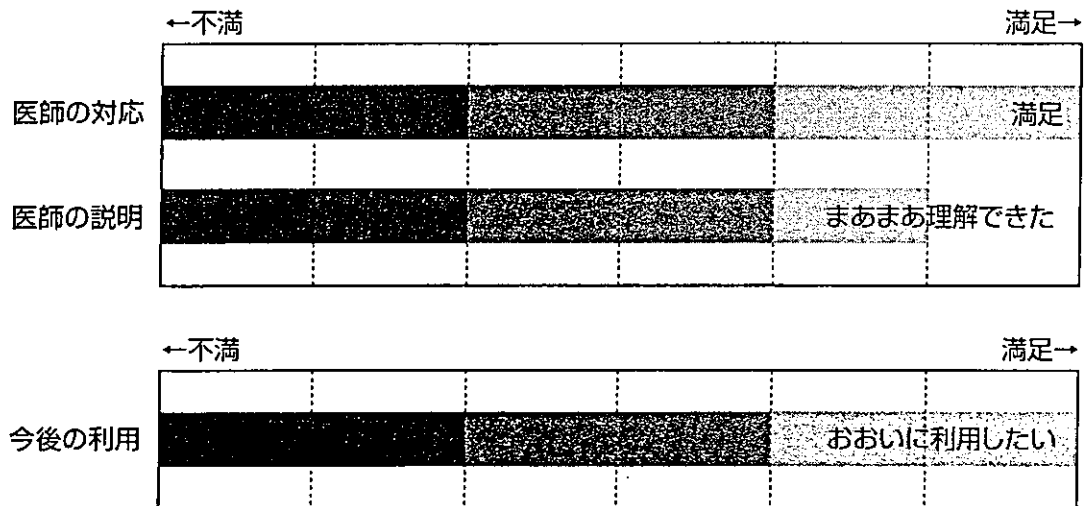
相談小児科医の助言

心配ないが、何かあれば病院に行くようにすすめた。

相談後の患児の行動

相談しただけで納得した。

相談者の満足度



ワンポイントアドバイス

水痘も発疹が多く出てくると、高熱が出ます。乳児の水痘は重症化することがあるので、注意が必要です。特にステロイド服用時には要注意です。

No.11

年齢：3才（男）

症 状

先日から機嫌が悪い。脚が痛いというが、昼間は公園で走りまわった。股関節痛を訴える。本日夜より発熱38℃、両足に紅い発疹がある。

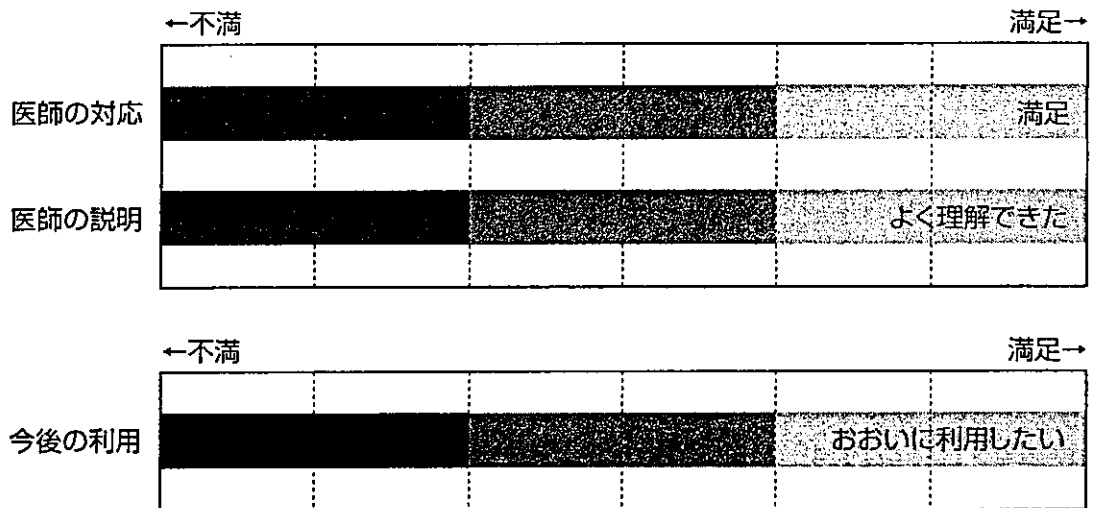
相談小児科医の助言

病院に行くようにすすめた。

相談後の患児の行動

すぐに救急病院に行った。

相談者の満足度



ワンポイントアドバイス

走り回ることなので心配はないと思いますが、股関節炎の疑いもあります。発熱と下肢痛、発疹と、同一の原因かどうか調べてもらいましょう。痛みが強くなければ、翌日病院、整形外科の受診をすすめるのがよいでしょう。

けいれん

No.1

年齢：1才（男）

症状

発熱38.8℃、けいれんは1回のみ。初めてのけいれん。

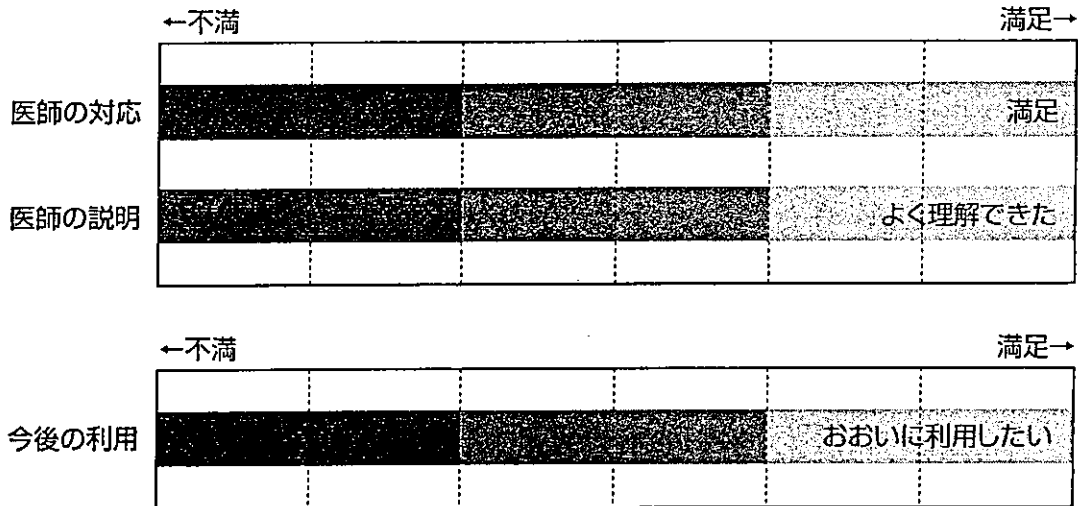
相談小児科医の助言

2回目のけいれんがあれば夜間救急センターに受診するように。開いていなければ119番へ電話するように。今は元気そうなので、明日かかりつけ医に受診するようにすすめた。

相談後の患児の行動

翌日の昼間にかかりつけ医に行った。

相談者の満足度



ワンポイントアドバイス

熱の上がりかけにひきつけやすいので、少し早めに解熱剤を用いてみて下さい。けいれんの持続時間は1分以内ですか？10分以上のけいれんが持続したり長引いたり反復するようであれば、救急受診をすすめて下さい。

No.2

年齢：2才10ヶ月（女）

症状

昨日から熱が上がり、座薬を使用し39℃まで下がる。夜は眠っている。今日日中は元気だった。熱性けいれんが今までに3回あり。昨日小児科受診した。本日夜40.3℃まで熱発。

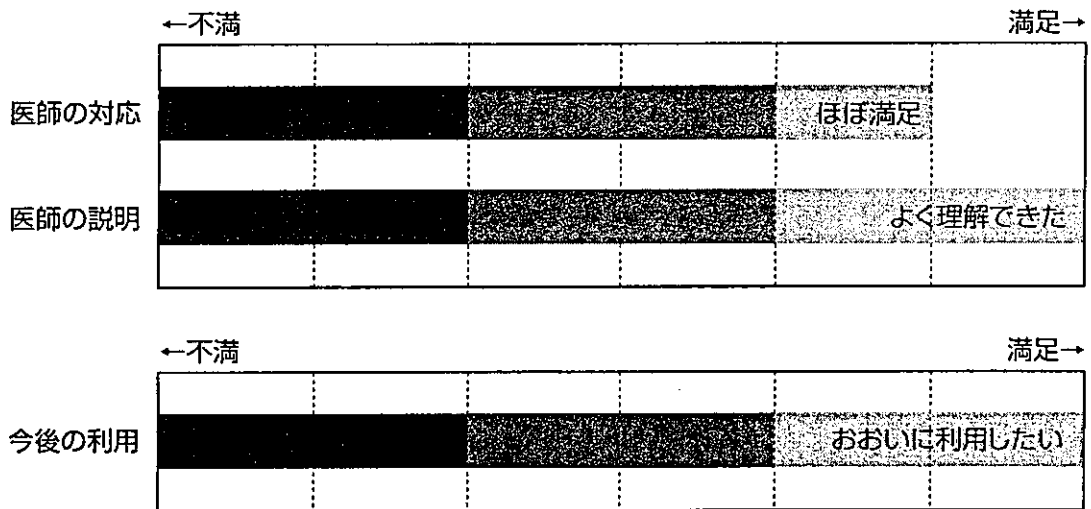
相談小児科医の助言

明日かかりつけ医に行くように言った。8時間おきにダイアップ座剤を入れるとよいでしょうと言った。

相談後の患児の行動

翌日の昼間にかかりつけ医に行った。

相談者の満足度



ワンポイントアドバイス

けいれんの既往もありますので早めの解熱剤使用も可能です。ダイアップ座剤の常備をするようにすすめましょう。

No.3

年齢：1才3ヶ月（女）

症状

昨日救急を受診し手足口病と言われる。口内炎があり、泣きっぱなし。ピクピク震える激しいけいれんがある。熱発あり。

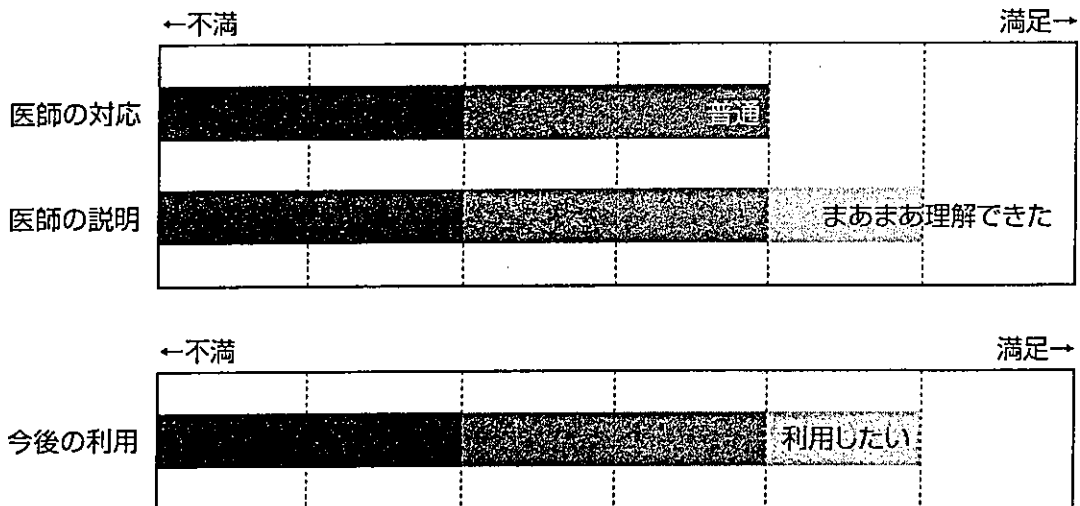
相談小児科医の助言

けいれんがあるなら病院に行くようにすすめた。

相談後の患児の行動

相談しただけで納得した。

相談者の満足度



ワンポイントアドバイス

けいれんが単にピリピリしているだけか、熱発時の振センか、よく聞いてみて下さい。けいれんならば、手足口病は、比較的軽症のことが多いのですが、時に脳症があるので要注意です。その場合、病院へ行くようにすすめるのがよいでしょう。

No.4

年齢：1才（女）

症状

発熱、けいれん、熱性けいれんの既往あり。

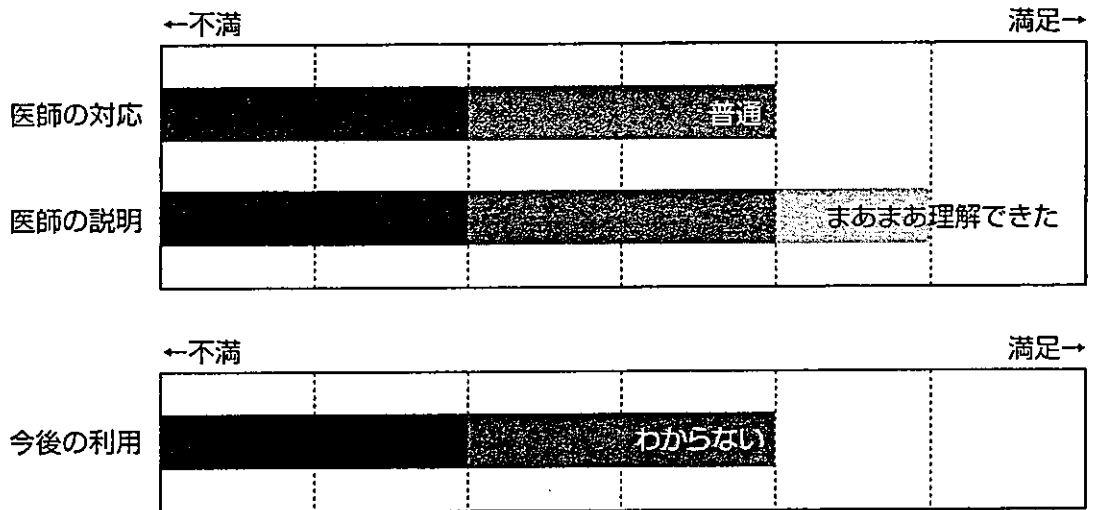
相談小児科医の助言

病院に行くようにすすめた。まずダイアップを入れること。ダイアップの手持ちが1個しかないということなので、救急病院に行くようにすすめた。

相談後の患児の行動

すぐに救急病院に行った。

相談者の満足度



ワンポイントアドバイス

ダイアップの手持ちの常備を忘れないように指導して下さい。

No.5

年齢：5才（男）

症状

発熱、けいれん（3分）。今は意識はしっかりしていて、水分もとれている。

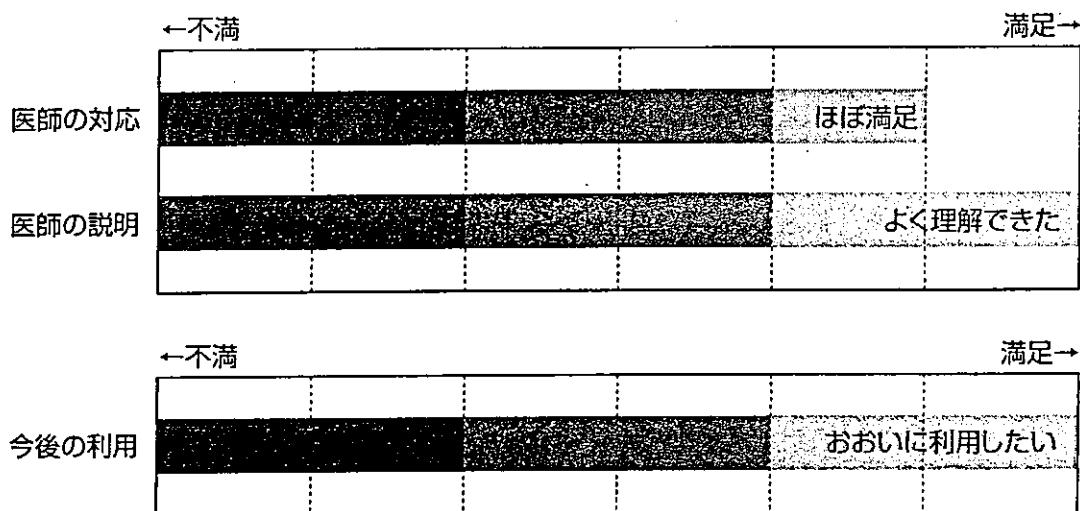
相談小児科医の助言

熱を測ってみて下さい。水分をあげて下さい。意識がはっきりしていれば、心配いりません。

相談後の患児の行動

翌日の昼間にかかりつけ医に行った。

相談者の満足度



ワンポイントアドバイス

明日かかりつけ医に行くように、また何かあれば救急受診するように言っておいた方がよいでしょう。もちろん水分不足、睡眠不足にも注意することです。

けいれん

ぐったり

No.1

年齢：1才4ヶ月（女）

症状

発熱38℃、嘔吐、下痢。ぐったりしている。

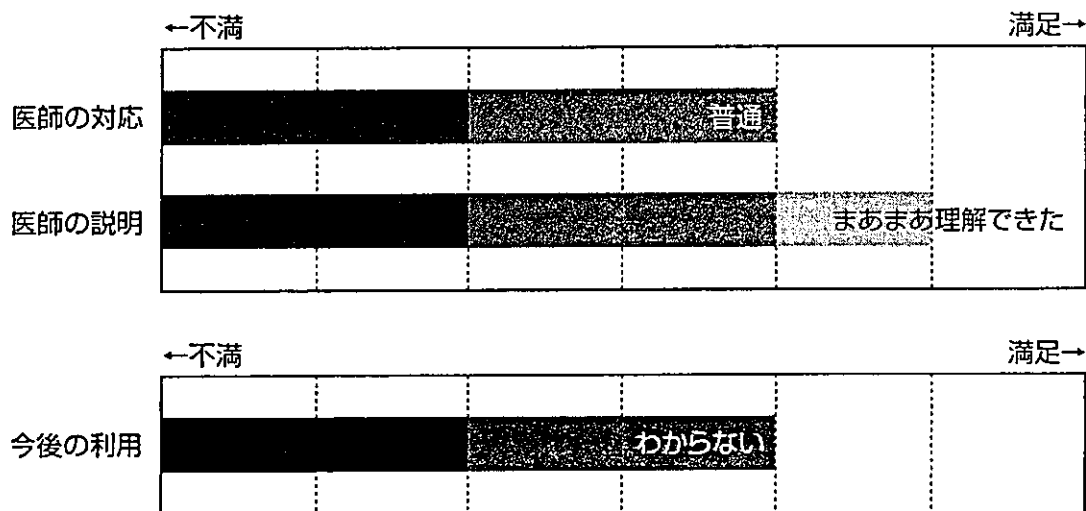
相談小児科医の助言

病院に行くようすすめた。

相談後の患児の行動

すぐに救急病院に行った。

相談者の満足度



ワンポイントアドバイス

「ぐったり」は大切な症状です。脱水の可能性ががあります。1才4ヶ月と小さいので救急病院受診が適切です。

No.2

年齢：1才8ヶ月（女）

症状

3日前の夜から発熱、翌日近医受診。本日咳、夕方よりぐったり。発熱39℃。

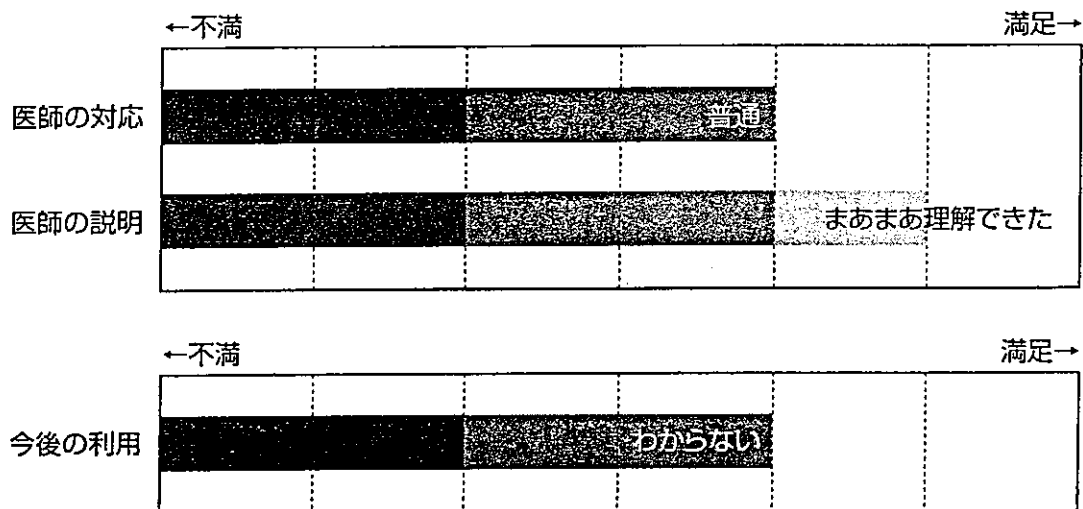
相談小児科医の助言

病院に行くようにすすめた。高熱に伴う脱水症状と思われます。

相談後の患児の行動

すぐに救急病院に行った。

相談者の満足度



ワンポイントアドバイス

“ぐったり”というサインは無視できません。年齢も考慮して救急受診をすすめましょう。

不機嫌

No.1 年齢：20日（女）

症状

微熱、火がついたように泣いて寝ない。

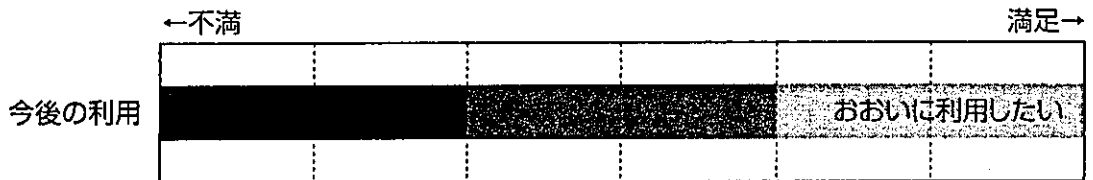
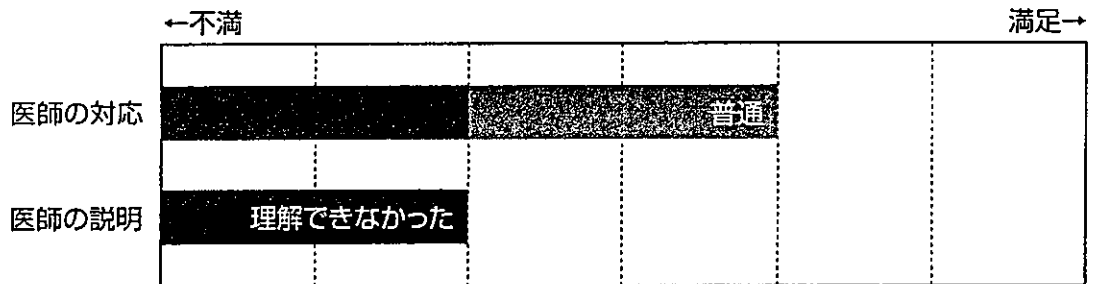
相談小児科医の助言

病院に行くようにすすめた。

相談後の患児の行動

すぐに救急病院に行った。

相談者の満足度



ワンポイントアドバイス

身体全体に異常がないか、衣服に針など異物がないか、裸にして観察するようにアドバイスして下さい。だっこして泣きやめば大丈夫です。

No.1

年齢：9ヶ月（女）

症 状

藤のかごを折って口に入れていた。ごはん（豆腐）をあげたらもどす。母乳をあげたら眠そうにしている。

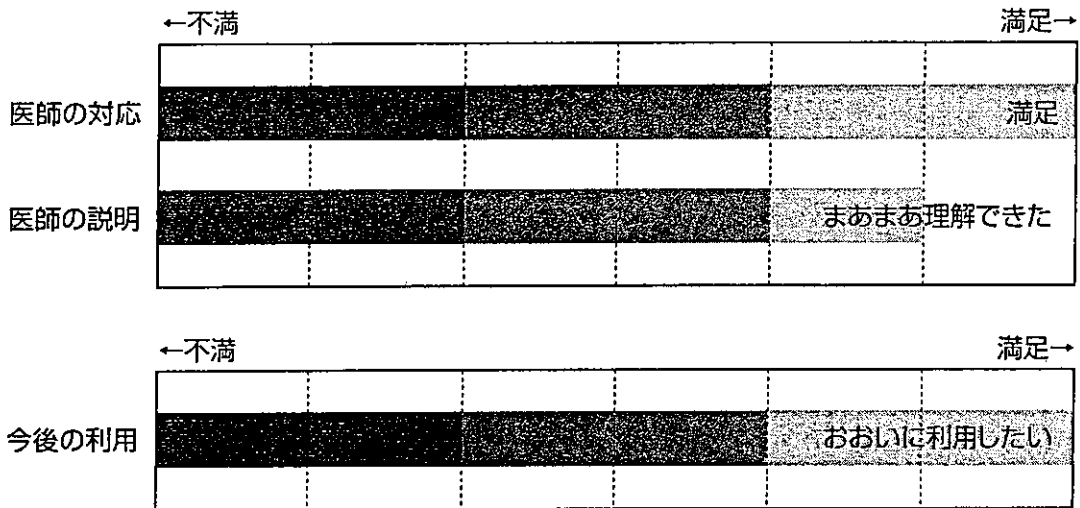
相談小児科医の助言

心配ないが、何かあれば病院に行くようすすめた。

相談後の患児の行動

様子を見たが、受診する必要はなかった。

相談者の満足度



ワンポイントアドバイス

しばらく抱っこしてあげて下さい。きっと落ちつきますよ。心配ないとは言えないので、少なくとも明朝には病院に受診して下さいというアドバイスでよかったのではないのでしょうか。口の中をみて下さい。中に傷がついたり何か物は残っていませんか？と尋ねてみて下さい。

No.2

年齢：1才3ヶ月（男）

症状

タバコを誤飲し、すぐに吐いた。

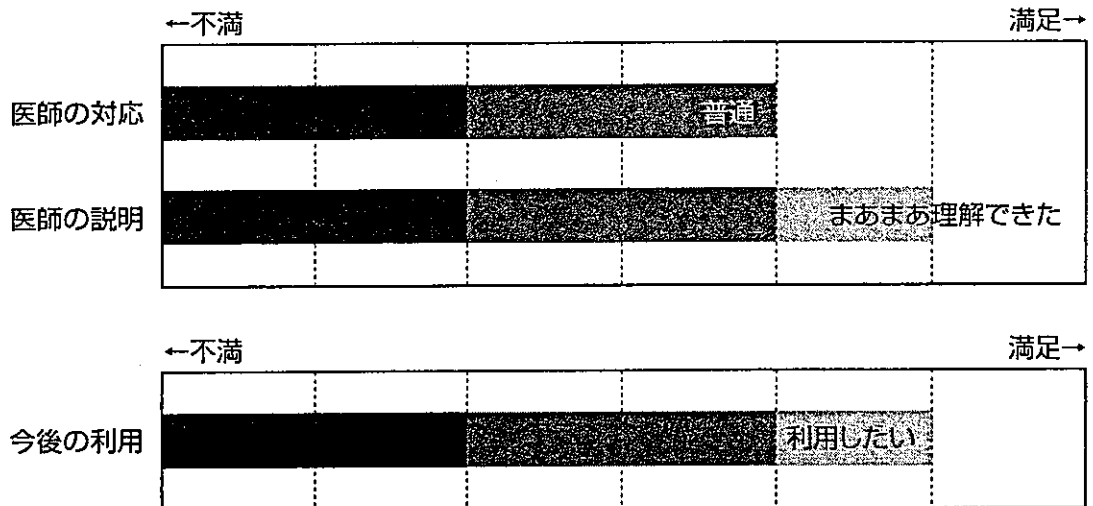
相談小児科医の助言

様子を見て下さい。

相談後の患児の行動

すぐに救急病院に行った。

相談者の満足度



ワンポイントアドバイス

たばこ誤嚥は一応救急です。救急受診をすすめるべきです。

耳鼻科的症状

No.1

年齢：3才10ヶ月（男）

症状

発熱38.6℃、耳の下の痛み。保育園でおたふく風邪が流行中。

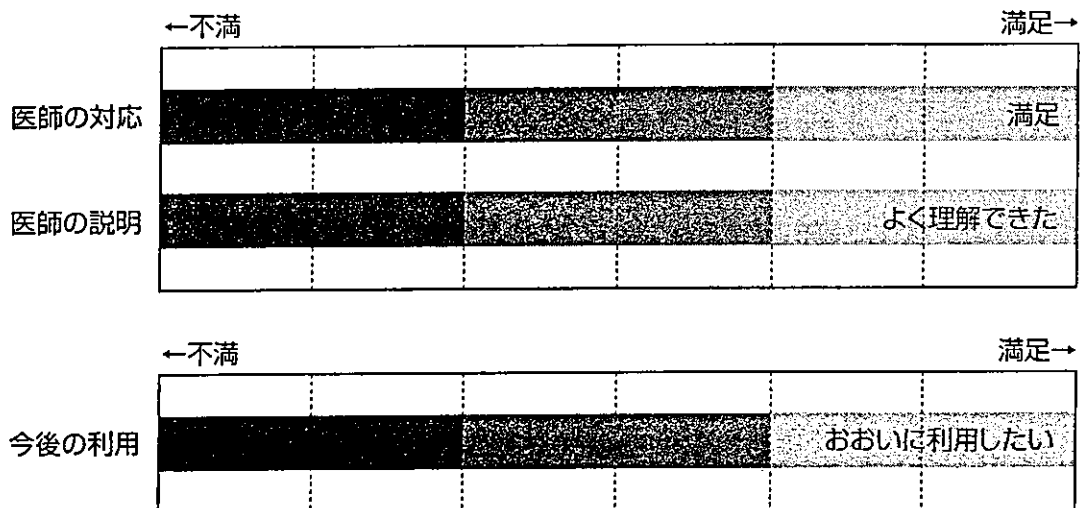
相談小児科医の助言

心配ないが、なにかあれば病院に行くようにすすめた。

相談後の患児の行動

翌日の昼間にかかりつけ医に行った。

相談者の満足度



ワンポイントアドバイス

耳の下がはれていませんか。食事の時、痛みが強くなりませんか。口はあきますか？水分も摂取できて、頭痛や嘔吐、腹痛などなければ、翌日受診のアドバイスをしてあげて下さい。冷たいタオルで、局所を冷やしましょう。

No.2

年齢：8才（男）

症状

昨日から熱があり右の耳の下が腫脹。今日は右耳の中あたりが痛い。今日になっても左耳下腺が腫れてこないのが心配。

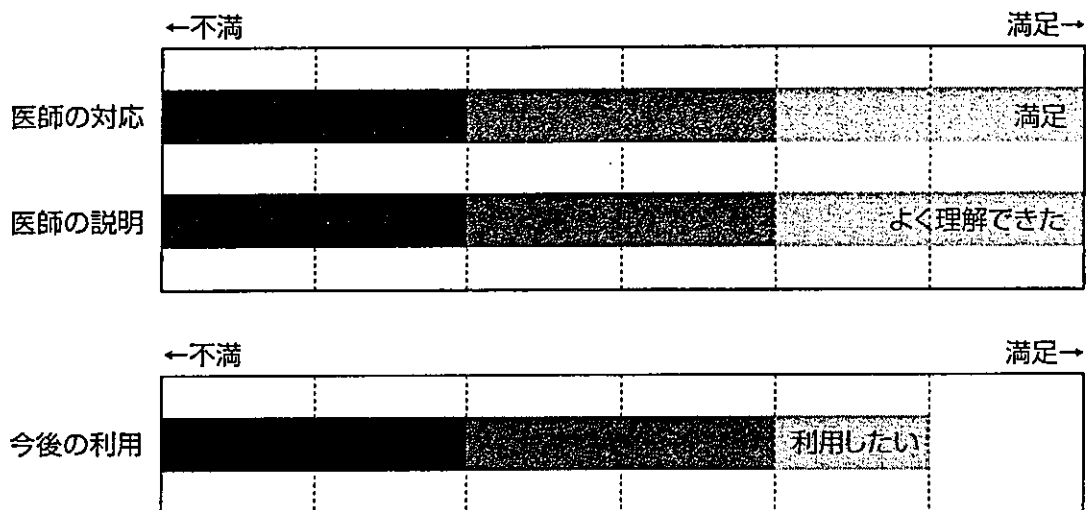
相談小児科医の助言

流行性耳下腺炎の症状について説明。

相談後の患児の行動

様子をみたが、受診する必要はなかった。

相談者の満足度



ワンポイントアドバイス

片側ずつ、時間がすれて出てくるのが普通です。明日かかりつけ医に受診するようにアドバイスして下さい。

眼科的症状

No.1

年齢：10ヶ月（男）

症状

夕方ミシンが倒れて、その下敷きになって顔を打撲した。
眼の結膜のところが赤くなった。

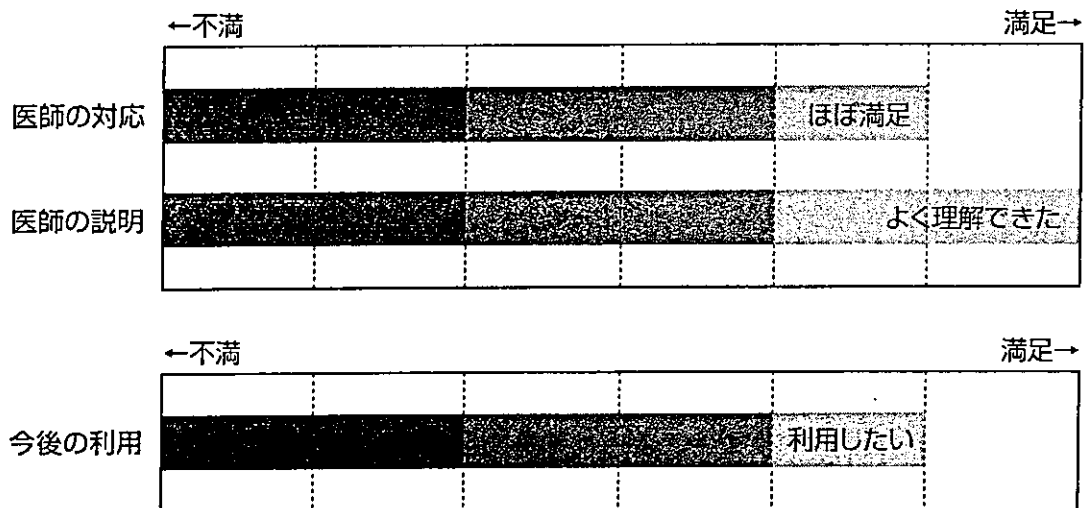
相談小児科医の助言

心配ないが、何かあれば病院に行くようにすすめた。

相談後の患児の行動

相談しただけで納得した。

相談者の満足度



ワンポイントアドバイス

乳幼児のまわりには、たおれたり落ちたりするような危険な物を置かないようにアドバイスをして下さい。眼球の動きはどうか聞いてみて下さい。おかしければすぐに、念のために眼科受診をすすめてみて下さい。

眼科
症状

No.2 年齢：4才10ヶ月（女）

症状

自転車で坂を下っていて、止まっている車にぶつかり、眼の周囲が腫れた。

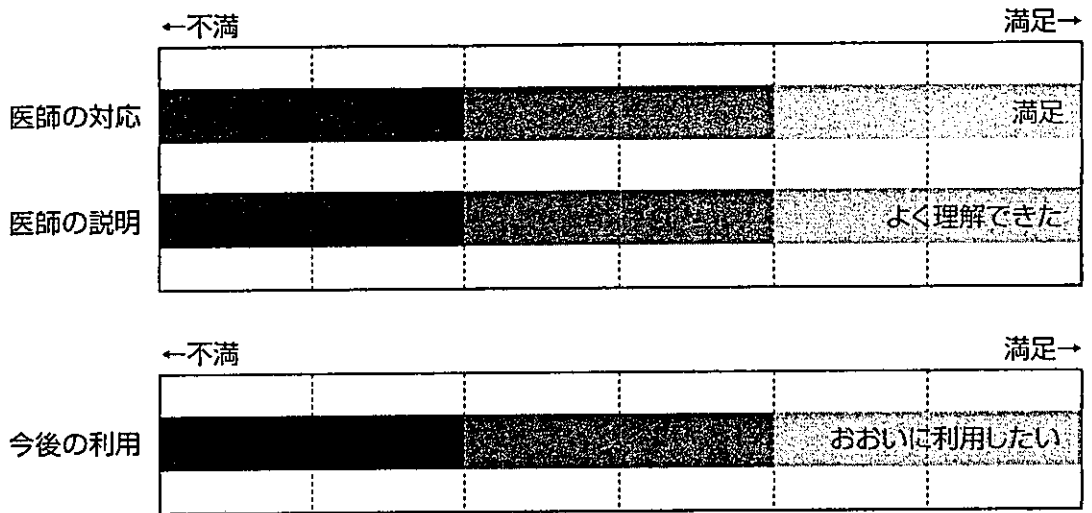
相談小児科医の助言

病院に行くようにすすめた。外科系の病院に行って診てもらいましょう。

相談後の患児の行動

すぐに救急病院に行った。

相談者の満足度



ワンポイントアドバイス

打撲による皮下出血や挫傷が考えられます。念のため眼科受診が適切です。

No.3

年齢：1才11ヶ月 (男)

症状

眼の球結膜が赤くなっている。眼の周囲も少し発赤。体の他の部分には発疹はない。アレルギーがある。

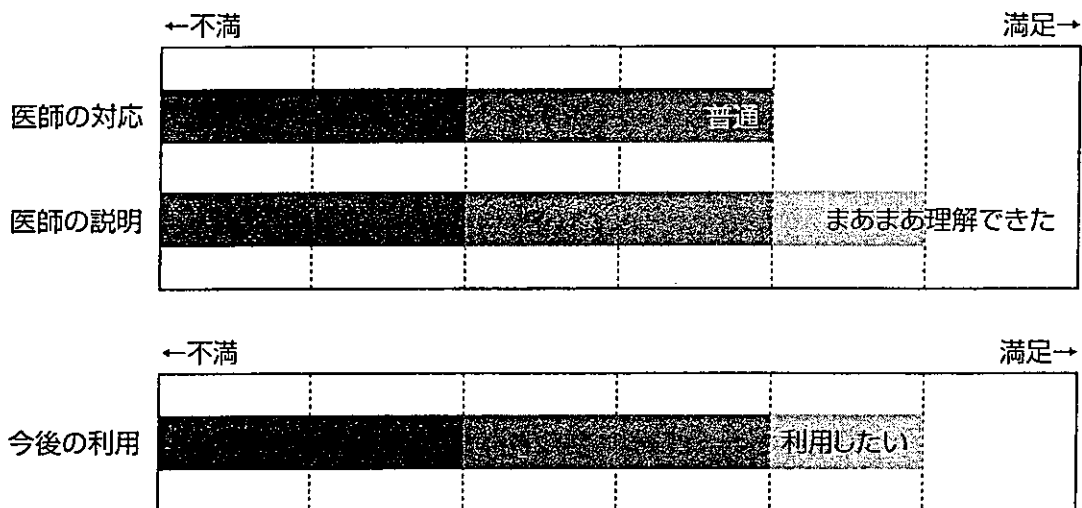
相談小児科医の助言

病院に行くようにすすめた。

相談後の患児の行動

すぐに救急病院に行った。

相談者の満足度



ワンポイントアドバイス

乳幼児は眼をひっかきます。いつも、爪を短くしておくように忠告を。アレルギー性結膜炎の可能性も考えられ、翌日受診というアドバイスが適切です。

眼科
科的

頭部打撲

No.1

年齢：5才（男）

症 状

椅子に頭をぶつけ、頭痛を訴え、10分後に嘔吐。意識は明瞭。

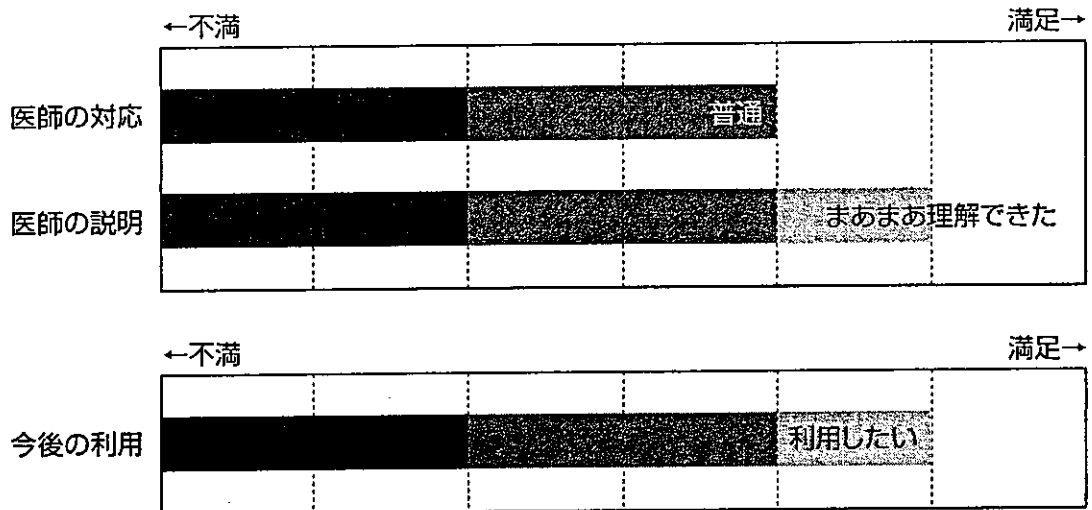
相談小児科医の助言

心配ないが、何かあれば病院に行くようにすすめた。

相談後の患児の行動

翌日の昼間にかかりつけ医に行った。

相談者の満足度



ワンポイントアドバイス

頭を打ったときは、安静にして、24時間観察しましょう。
受傷後頭痛と嘔吐があるので、救急病院受診をすすめるのが適切です。

No.2

年齢：9ヶ月（男）

症状

高さ30cmのベッドから落ちたが、どこを打ったかわからない。

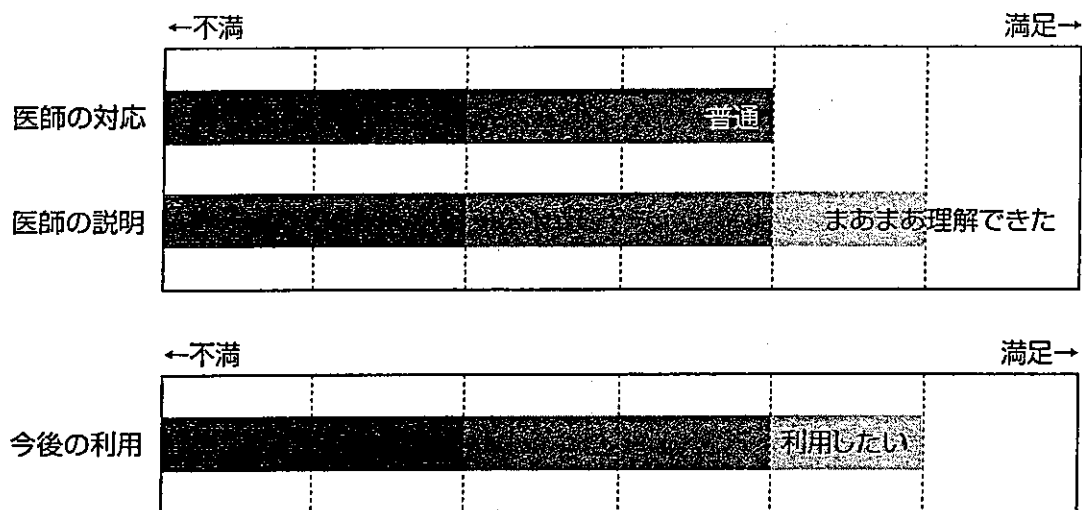
相談小児科医の助言

嘔吐、けいれんがあれば脳外科のある病院へ行くようすすめた。

相談後の患児の行動

すぐに救急病院に行った。

相談者の満足度



ワンポイントアドバイス

頭を打ったあとは嘔吐に注意するようアドバイスして下さい。

頭部打撲

No.3

年齢：2才（女）

症状

先程眉間を打撲した。

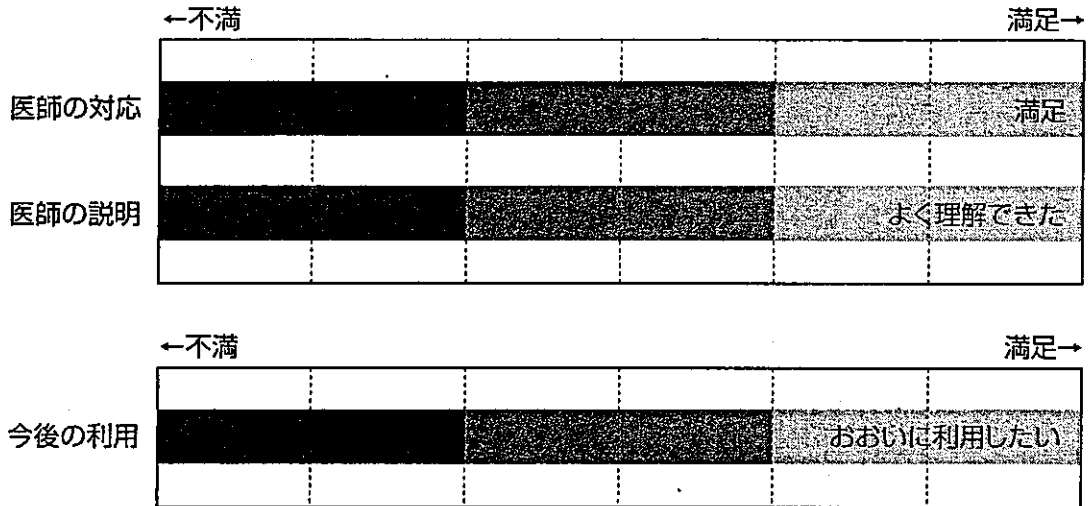
相談小児科医の助言

打った場所を冷たいタオルで冷やしましょう。安静にするように言った。

相談後の患児の行動

様子をみたが、受診する必要はなかった。

相談者の満足度



ワンポイントアドバイス

鼻血はないですか？眼球の動きに異常はないかみて下さい。機嫌がよければ、しばらく様子をもててもよいでしょう。